

2020年08月11日

お問い合わせ先：

山岡隆正、東京 電話03-4550-8719

東京プレスルーム(メディアコンタクト)

東京 電話03-4550-8411、Fax 03-4550-8740

電子メール tokyo.pressroom@spglobal.com

日本語ウェブサイト <http://www.standardandpoors.co.jp>

【S&P】さまざまなリポートを格付け定義に統合

(2020年8月11日、東京=S&P) S&Pグローバル・レーティング(以下「S&P」)は7日付で、さまざまなリポートの内容を英文リポート「S&P Global Ratings Definitions」に統合した。同リポートの日本語版である「S&Pの格付け定義等」にも本日付でこれらの内容を統合した。

統合したリポートの内容は、その性質上、全般に定義としての性格が強いものであり、S&Pの格付け商品の基本的な特徴、S&Pの格付けの意味を明確化するもの、あるいはS&Pの格付け定義の具体的な適用方法を示すもののいずれかと位置づけられる。

S&Pは今回の統合にあたって編集上の変更は行ったが、内容は実質的に変更していない。今回の位置づけ変更と統合による格付けへの影響はない。

今回の統合は、市場参加者が格付け定義の本質に対する理解を深める手助けとなるほか、格付け定義の透明性を高めるとともに、格付け定義に関するコンテンツを1つのリポートでまとめて閲覧することを可能にするとS&Pは考えている。

「S&Pの格付け定義等」は、S&Pの無料ウェブサイト (www.standardandpoors.co.jp) でご覧いただけます。

取って代わられた格付け規準

- 2015年12月15日付「Structured Finance Temporary Interest Shortfall Methodology」
- 2015年3月23日付「Post-Default Ratings Methodology: When Does S&P Global Ratings Raise A Rating From ‘D’ Or ‘SD’?» (和訳版：2015年3月23日付「デフォルト後の格付け規準：「D」「SD」から引き上げるタイミング」)
- 2014年12月19日付「Principles For Rating Debt Issues Based On Imputed Promises」 (和訳版：2015年2月27日付「S&Pが想定する約束に基づいて個別債務を格付けするための原則」)
- 2013年10月24日付「Methodology: Timeliness Of Payments: Grace Periods, Guarantees, And Use Of ‘D’ And ‘SD’ Ratings」 (和訳版：2013年12月4日付「支払いの適時性：支払猶予期間・債務保証の扱いと、「D」「SD」の適用の仕方」)
- 2012年5月11日付「Guarantee Default: Assessing The Impact On The Guarantor’s Issuer Credit Rating」
- 2010年5月3日付「Methodology: Credit Stability Criteria」 (和訳版：2010年7月6日付「信用力の安定性に関する格付け規準」)
- 2009年6月3日付「Understanding S&P Global Ratings’ Rating Definitions」 (和訳版：2009年8月4日付「S&Pグローバル・レーティングの格付けの定義を理解する」)
- 2009年9月14日付「Use Of CreditWatch And Outlooks」 (和訳版：2009年12月8日付「クレジット・ウォッチとアウトックの使用規準」)

- 2009年5月14日付「Methodology For Rating Structured Finance Securities With Call Provisions At Less Than Par」
- Rating Implications Of Exchange Offers And Similar Restructurings, Update, May 12, 2009（和訳版：2009年10月20日付「債務交換などの債務再編が格付けに及ぼす影響」）

取って代わられたガイダンス・ドキュメント

- 2020年6月4日付「Guidance: Rating Implications Of Exchange Offers And Similar Restructurings, Update」
- 2019年2月28日付「Guidance: Structured Finance Temporary Interest Shortfall Methodology」

部分的に取って代わられた格付け規準

- 2019年7月1日付「Hybrid Capital: Methodology And Assumptions」（和訳版：2019年7月25日付「ハイブリッド資本：手法と想定」）
- 2017年4月7日付「Methodology For Linking Long-Term And Short-Term Ratings」（和訳版：2017年5月23日付「長期格付けと短期格付けの関係性に関する手法」）

「S&P Global Ratings Definitions」に内容を統合したFAQコメントリー

- 2019年1月14日付「Relevant Measures Of Insurer Creditworthiness When A Transaction Relies On Credit Enhancement Or Collateral Support」
- 2017年4月13日付「What Does S&P Global Ratings Consider A Default For Sovereign And Non-U.S. Local And Regional Governments?」
- 2003年9月22日付「Credit FAQ: Foreign/Local Currency and Sovereign/Nonsovereign Ratings Differentials」

*本リリースは、2020年8月7日にニューヨークから発信された英語版「S&P Global Ratings Consolidates Various Articles Into Its Rating Definitions」を翻訳し、日本の読者向けに編集したものです。

*本稿は格付けアクションを成すものではありません。

*「S&Pの格付け定義等」はS&Pグローバル・レーティング・ジャパン株式会社およびS&PグローバルSFジャパン株式会社が使用している格付け定義等を共同で公表するとともに、S&P グローバル・レーティングの海外法人が日本以外で採用している格付け定義等を紹介するものです。

*「S&Pの格付け定義等」はS&Pのウェブサイトと以下の情報サービス商品に掲載されています。情報商品の詳細、または個別レポートのご購入については、営業・クライアントサービス（電話03-4550-8711、clientservices_japan@spglobal.com）まで。

<S&P Global Market Intelligence情報サービス商品：年間契約制>

日本語： Research Online（リサーチ・オンライン）：www.researchonline.jp

<S&Pウェブサイト>

日本語： www.standardandpoors.co.jp

本稿に掲載されているコンテンツ(信用格付、信用関連分析およびデータ、バリエーション、モデル、ソフトウェア、またはそのほかのアプリケーションもしくはそのアウトプットを含む)及びこれらのいかなる部分(以下「本コンテンツ」)について、スタンダード・プアーズ・フィナンシャル・サービス・エル・エル・シーまたはその関連会社(以下、総称して「S&P」)による事前の書面による許可を得ることなく、いかなる形式あるいは手段によっても、修正、リバーエンジニアリング、複製、頒布を行うこと、あるいはデータベースや情報検索システムへ保存することを禁じます。本コンテンツを不法な目的あるいは権限が与えられていない目的のために使用することを禁じます。

S&P、外部サービス提供者、およびその取締役、執行役員、株主、従業員あるいは代理人(以下、総称して「S&P関係者」)はいずれも、本コンテンツに関して、その正確性、完全性、適時性、利用可能性について保証いたしません。S&P関係者はいずれも、原因が何であれ、本コンテンツの誤謬や脱漏(過失であれその他の理由によるものであれ)、あるいは、本コンテンツを利用したことにより得られた結果に対し、あるいは利用者により入力されたいかなる情報の安全性や維持に関して、一切責任を負いません。本コンテンツは「現状有姿」で提供されています。S&P関係者は、明示または黙示にかかわらず、本コンテンツについて、特定の目的や使用に対する商品性や適合性に対する保証を含むいかなる事項について一切の保証をせず、また、本コンテンツに関して、バグ、ソフトウェアのエラーや欠陥がないこと、本コンテンツの機能が妨げられないこと、または、本コンテンツがいかなるソフトウェアあるいはハードウェアの設定環境においても作動することについての保証を含む一切の保証をいたしません。いかなる場合においても、S&P関係者は、損害が生じる可能性について報告を受けていた場合であっても、本コンテンツの利用に関連する直接的、間接的、付随的、制裁的、代償的、懲罰的、特別な派生的な損害、経費、費用、訴訟費用、損失(損失利益、逸失利益あるいは機会費用、過失により生じた損失など)を含みますが、これらに限定されません)に対して、いかなる者に対しても、一切責任を負いません。

本コンテンツにおける、信用格付を含む信用関連などの分析、および見解は、それらが表明された時点の意見を示すものであって、事実の記述ではありません。S&Pの意見、分析、格付の承認に関する決定(以下に述べる)は、証券の購入、保有または売却の推奨や勧誘を行うものではなく、何らかの投資判断を推奨するものでも、いかなる証券の投資適合性について言及するものでもありません。S&Pは、本コンテンツについて、公表後にいかなる形式やフォーマットにおいても更新する義務を負いません。本コンテンツの利用者、その経営陣、従業員、助言者または顧客は、投資判断やそのほかのいかなる決定においても、本コンテンツに依拠してはならず、本コンテンツを自らの技能、判断または経験に代替させてはならないものとします。S&Pは「受託者」あるいは投資助言者としては、そのように登録されている場合を除き、行為するものではありません。S&Pは、信頼に足ると判断した情報源から情報を入手してはいますが、入手したいかなる情報についても監査はせず、またデューデリジェンスや独自の検証を行う義務を負うものではありません。信用格付関連の公表物は、様々な理由により公表される可能性があり、その理由は必ずしも格付委員会によるアクションに依存するものではありません。格付委員会によるアクションに依存しない信用格付関連の公表物には、信用格付と関連する分析についての最新情報の定期的な公表などを含みますが、これらに限定されません。

ある国の規制当局が格付会社に対して、他国で発行された格付を規制対応目的で当該国において承認することを認める場合には、S&Pは、弊社自身の裁量により、かかる承認をいかなる時にも付与、取り下げ、保留する権利を有します。S&P関係者は、承認の付与、取り下げ、保留から生じる義務、およびそれを理由に被ったとされる損害についての責任を負わないものとします。

S&Pは、それぞれの業務の独立性と客観性を保つために、事業部門の特定の業務を他の業務から分離させています。結果として、S&Pの特定の事業部門は、他の事業部門が入手できない情報を持っている可能性があります。S&Pは各分析作業の過程で入手する非公開情報の機密を保持するための方針と手続を確立しています。

S&Pは、信用格付の付与や特定の分析の提供に対する報酬を、通常は発行体、証券の引受業者または債務者から、受領することがあります。S&Pは、その意見と分析結果を広く周知させる権利を留保しています。S&Pの公開信用格付と分析は、無料サイトのwww.standardandpoors.com、そして、購読契約による有料サイトのwww.spcapitaliq.comで閲覧できるほか、S&Pによる配信、あるいは第三者からの再配信といった、他の手段によっても配布されます。信用格付手数料に関する詳細については、www.standardandpoors.com/usratingsfeesに掲載しています。